



2027年3月期 第1四半期決算短信 (日本基準) (連結)

2026年8月13日

上場会社名 イワブチ株式会社

上場取引所 東

コード番号 5983 URL <https://www.iwabuchi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 秀吾

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長管理本部長兼社長室長 (氏名) 富樫 一郎

TEL 047-368-2222 (代)

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績 (2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	3,216	2.9	227	△36.5	259	△35.8	168	△37.7
2026年3月期第1四半期	3,127	11.7	358	128.3	405	119.6	270	123.1

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 419百万円 (8.6%) 2026年3月期第1四半期 386百万円 (64.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	161.57	—
2026年3月期第1四半期	251.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	27,811	21,843	74.4
2026年3月期	27,274	21,577	74.9

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 20,690百万円 2026年3月期 20,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	155.00	—	145.00	300.00
2027年3月期	—				
2027年3月期 (予想)		165.00	—	165.00	330.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2026年3月期配当の内訳 普通配当 270円00銭 記念配当 30円00銭 (創立75周年記念配当)

3. 2027年 3月期の連結業績予想 (2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,545	0.1	935	△35.8	1,067	△30.6	681	△27.6	653.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	1,100,000 株	2026年3月期	1,100,000 株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	58,433 株	2026年3月期	58,433 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	1,041,567 株	2026年3月期1Q	1,073,815 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。
なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、物価高の長期化などの影響から個人消費の伸び悩みが見られたものの、堅調な設備投資がけん引し、景気は緩やかな回復基調となりました。

当社グループの主要需要であります電力分野においては、燃料価格の高騰などを背景としたコスト削減の取り組みが進むなか、高経年化設備の更新工事が進められ、情報通信分野においては、移動体キャリア工事は減少したものの光ネットワーク工事は好調で、全般として堅調に推移しました。

当社グループにおいては、電力会社向けおよび情報通信事業者向け製品の販売に加え、安定供給や長寿命化など顧客の要望に対応した製品の販売を進めました。また、再生可能エネルギー関連他の営業展開を行うとともに、防衛関連の無線システム装置等、耐震対策関連製品、自治体発注工事の受注にも取り組んでいます。一方、地政学的リスクの影響による原材料費や人件費、運搬費等のコスト増加により、利益面では厳しい状況となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,216百万円と前年同期に比べ89百万円の増収となりました。営業利益は227百万円と前年同期に比べ130百万円の減益、経常利益は259百万円と前年同期に比べ145百万円の減益、親会社株主に帰属する当期純利益は168百万円と前年同期に比べ102百万円の減益となりました。

セグメントに代わる需要分野別の業績は、次のとおりです。

① 交通信号・標識・学校体育施設関連

交通信号関連は、全国的にLED化工事が進められていることから、好調に推移しました。学校体育施設関連では、防球ネット工事も前年度並みの工事量となり、堅調に推移しました。その結果、売上高は247百万円と前年同期に比べ16百万円の増収となりました。

② C A T V ・防災無線関連

防災無線関連は、デジタル化への更新工事が進められ堅調に推移しましたが、中東情勢等の影響による一部工事の進捗遅延もあり、ケーブルテレビ事業者による更新工事は低調な推移となりました。その結果、売上高は234百万円と前年同期に比べ22百万円の減収となりました。

③ 情報通信関連

情報通信関連は、通信事業者の光ネットワーク工事は好調に推移しましたが、移動体キャリア工事は工事量が減少し低調に推移しました。その結果、売上高は700百万円と前年同期に比べ55百万円の減収となりました。

④ 配電線路関連

配電線路関連は、レベニューキャップ制度により、高経年化設備の更新工事が行われたことに加え、新製品の投入や販売拡大に向けた営業活動を行いました。その結果、売上高は1,192百万円と前年同期に比べ55百万円の増収となりました。

⑤ その他

建設関連は、自治体発注案件の材料受注および防災・減災に向けた新製品の投入により堅調に推移しました。機器関連では、防衛関連の無線システム装置等の受注が好調に推移しました。その結果、売上高は840百万円と前年同期に比べ95百万円の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ537百万円増加し、27,811百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における資産、負債及び純資産の状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ600百万円減少し、12,903百万円となりました。これは、主に商品及び製品が166百万円増加したことと、現金及び預金が166百万円、受取手形及び売掛金が239百万円、電子記録債権が170百万円、有価証券が200百万円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,138百万円増加し、14,908百万円となりました。これは、主に有形固定資産が825百万円および投資その他の資産が308百万円増加したことによるものです。

(負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ271百万円増加し、5,968百万円となりました。これは、主に長期借入金が518百万円増加したことと、未払法人税等が268百万円減少したことによるものです。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ266百万円増加し、21,843百万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金が211百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の業績予想につきましては、2026年5月15日に公表しました「2026年3月期決算短信」における業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,241,683	6,075,178
受取手形及び売掛金	2,313,222	2,073,226
電子記録債権	956,058	786,018
有価証券	200,000	-
商品及び製品	2,779,196	2,945,286
仕掛品	468,755	461,352
原材料及び貯蔵品	419,168	450,508
その他	130,358	117,904
貸倒引当金	△4,299	△6,220
流動資産合計	13,504,143	12,903,255
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,291,273	1,287,802
土地	6,432,061	6,815,639
その他（純額）	735,090	1,180,782
有形固定資産合計	8,458,425	9,284,224
無形固定資産	211,338	214,919
投資その他の資産		
投資有価証券	4,079,935	4,384,164
その他	1,033,012	1,037,572
貸倒引当金	△12,750	△12,650
投資その他の資産合計	5,100,198	5,409,087
固定資産合計	13,769,962	14,908,231
資産合計	27,274,106	27,811,486

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	720,627	797,825
電子記録債務	626,338	673,170
短期借入金	244,077	220,508
未払法人税等	367,148	98,903
賞与引当金	294,499	159,269
その他	630,058	619,837
流動負債合計	2,882,749	2,569,515
固定負債		
長期借入金	478,339	997,238
役員退職慰労引当金	417,471	377,691
退職給付に係る負債	440,784	448,480
その他	1,477,599	1,575,322
固定負債合計	2,814,195	3,398,732
負債合計	5,696,944	5,968,248
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,496,950	1,496,950
資本剰余金	1,231,962	1,231,962
利益剰余金	15,894,872	15,912,130
自己株式	△428,993	△428,993
株主資本合計	18,194,791	18,212,049
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,932,457	2,144,254
為替換算調整勘定	313,474	333,862
その他の包括利益累計額合計	2,245,931	2,478,117
非支配株主持分	1,136,438	1,153,071
純資産合計	21,577,161	21,843,238
負債純資産合計	27,274,106	27,811,486

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	3,127,167	3,216,511
売上原価	2,022,575	2,221,074
売上総利益	1,104,592	995,437
販売費及び一般管理費	746,046	767,837
営業利益	358,545	227,600
営業外収益		
受取利息	2,177	4,473
有価証券利息	796	767
受取配当金	35,220	42,506
受取賃貸料	4,108	8,406
為替差益	9,470	-
その他	1,251	2,699
営業外収益合計	53,024	58,853
営業外費用		
支払利息	1,382	3,550
支払手数料	-	9,000
為替差損	-	9,393
持分法による投資損失	5,035	4,315
その他	2	225
営業外費用合計	6,420	26,486
経常利益	405,149	259,967
特別利益		
固定資産売却益	37	80
投資有価証券売却益	-	13,819
特別利益合計	37	13,900
特別損失		
固定資産除売却損	43	720
特別損失合計	43	720
税金等調整前四半期純利益	405,143	273,146
法人税等	119,813	89,469
四半期純利益	285,330	183,677
非支配株主に帰属する四半期純利益	15,033	15,392
親会社株主に帰属する四半期純利益	270,296	168,285

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	285,330	183,677
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	117,733	215,795
為替換算調整勘定	△16,342	20,388
その他の包括利益合計	101,391	236,183
四半期包括利益	386,721	419,860
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	369,787	400,470
非支配株主に係る四半期包括利益	16,933	19,389

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

当社グループは主に架線及び機器用の支持部品である電気架線金物及びその他製商品の製造、仕入、販売を営んでおり、その事業が単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

当社グループは主に架線及び機器用の支持部品である電気架線金物及びその他製商品の製造、仕入、販売を営んでおり、その事業が単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	99,313千円	98,853千円